

R1M シリーズ

仕様書

PC レコーダ

形式
R1M - A1

形式

| | | |
|---------------------------|----------|-------------|
| 形式 | R1M - A1 | □ - □ / MSR |
| 入出力部 | | |
| A1 : 接点入力 32 点 | | |
| 端子形状 | | |
| T : M3 ねじ端子 | | |
| C1 : FCN コネクタ*1 | | |
| * 1、CE 対象外 | | |
| 供給電源 | | |
| ◆交流電源 | | 加算価格 |
| M2 : AC 100 ~ 240 V | | + 0 円 |
| BR2 : AC 100 V (AC アダプタ付) | | + 8,000 円 |
| ◆直流電源 | | |
| R : DC 24 V | | + 0 円 |
| 付加コード | | |
| PC レコーダソフト | | |
| /MSR : 付き | | |

ご注文時指定事項

- ・形式コード (例: R1M - A1T - M2 / MSR)

関連機器

- ・専用ケーブル (形式: FCN32)
- ・コネクタ・ミナル (形式: CNT)
- ・USB シリアル変換アダプタ
(形式: USB - RSAQ □ アイ・オー・データ機器製)

付属品

- ・9 ピン、D サブストレートケーブル (1 m)
- ・PC レコーダソフトウェア CD (1 枚)
- ・AC アダプタ (BR2 電源時のみ)

機器仕様

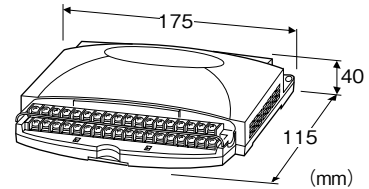
接続方式

- ・電源・通信部: コネクタ形端子台
- ・RS-232-C: 9 ピン、D サブコネクタ (オス形)
- ・入出力部: M3 ねじ端子接続または FCN コネクタ接続
- アイソレーション: 入力 - RS-232-C・RS-485 - 電源間
- アドレス設定: ロータリスイッチにより 1 ~ F まで 15 台分設定可能

停電記憶: 積算カウンタ値の停電記憶なし

RUN 表示ランプ: 緑色 LED、正常時点滅

基本価格 80,000 円



主な機能と特長

- パソコンを用いた工業用記録計 ● PC レコーダソフトウェア付

アプリケーション例

- 収集・記録されたデータを EXCEL に取込み、データ解析として表形式、グラフ形式にて表示

通信仕様

伝送速度: 38.4 kbps
通信方式: 半二重非同期式無手順
制御手順: Modbus-RTU

■ RS-232-C 部

通信規格: EIA RS-232-C 準拠
伝送距離: 10 m 以下

■ RS-485 部

通信規格: EIA RS-485 準拠
伝送距離: 500 m 以下
伝送ケーブル: シールド付より対線 (CPEV-S 0.9 φ)

入出力仕様

入力信号: 無電圧スイッチ 32 点
コモン: 全点マイナスコモン
検出電圧: 約 DC 5 V (プルアップ抵抗 22 k Ω)
検出レベル: オン 1.5 V 以下
オフ 4 V 以上

サンプリング周期: 50 ms

積算カウンタ入力機能

- ・入力チャネル数: 16 ch (接点入力 32 点のうち 1 ~ 16 ch を兼用)

- ・入力最大周波数: 100 Hz

- ・最小パルス幅: 5 ms

- ・カウンタリセット入力 (32 ch のみ): 立下がりエッジ

- ・最大カウント数: 9 億 9999 万 9999 (超えると 0 から再カウント)

設置仕様

供給電源

- ・交流電源: 許容電圧範囲 M2 : AC 85 ~ 264 V
BR2 : AC 100 V
47 ~ 66 Hz 約 10 VA
- ・直流電源: 許容電圧範囲 DC 24 V ± 10 %
リップル含有率 10 %p-p 以下 約 7 W

使用温度範囲: -5 ~ +60°C

使用湿度範囲: 30 ~ 90 % RH (結露しないこと)

取付: 壁表面取付または DIN レール取付
寸法: W 175 × H 115 × D 40 mm
質量: 約 400 g

性能

伝送時間: 5 ms

絶縁抵抗: 入力 - RS-232-C・RS-485 - 電源間
100 M Ω 以上 / DC 500 V

耐電圧: 入力 - RS-232-C・RS-485 - 電源 - 大地間
AC 2000 V 1 分間

付属 PC レコーダソフト

- ・PC レコーダソフト総合支援パッケージ (形式: MSRPAC - 2008) が付属します。
- ・MSRPAC - 2008 の内容および PC レコーダソフトに必要なシステム (お客様ご用意) については、MSRPAC - 2008 仕様書をご参照下さい。

適合規格

適合 EC 指令: 電磁両立性指令 (EMC 指令)
(2004 / 108 / EC)

EMI EN 61000-6-4

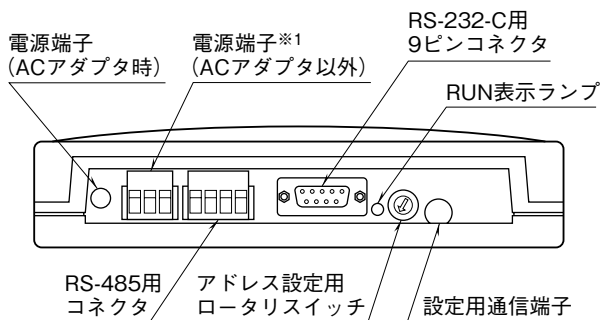
EMS EN 61000-6-2

低電圧指令 (2006 / 95 / EC)

EN 61010-1

設置カテゴリ II、汚染度 2、最高使用電圧 300 V
入力 - RS-232-C・RS-485 - 電源間 強化絶縁
入力 - RS-232-C・RS-485 間 基本絶縁

背面パネル図



※1、BR2電源 (ACアダプタ付) 時は付きません。

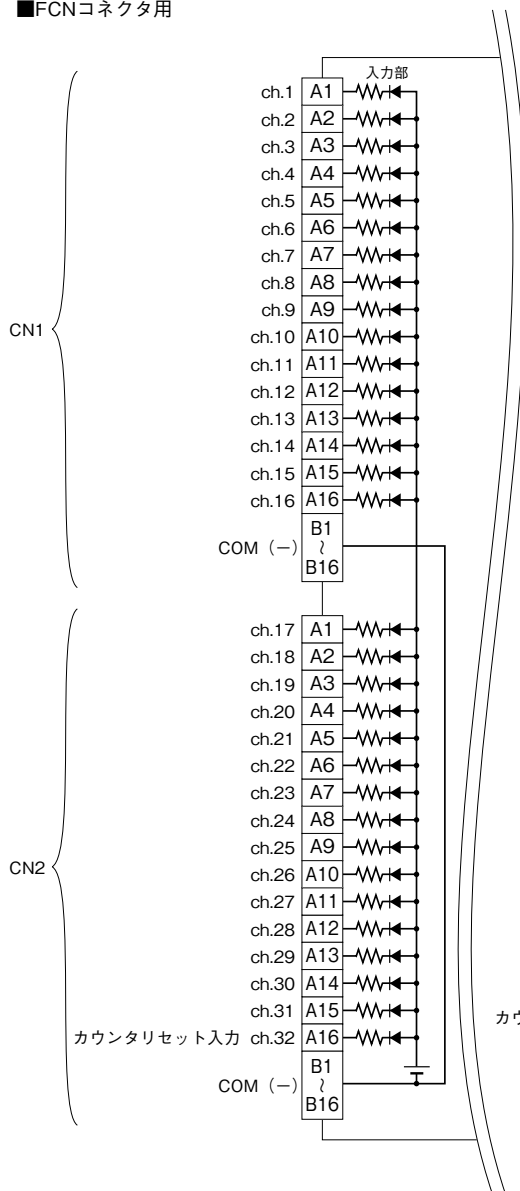
■ RS-232-C インタフェース



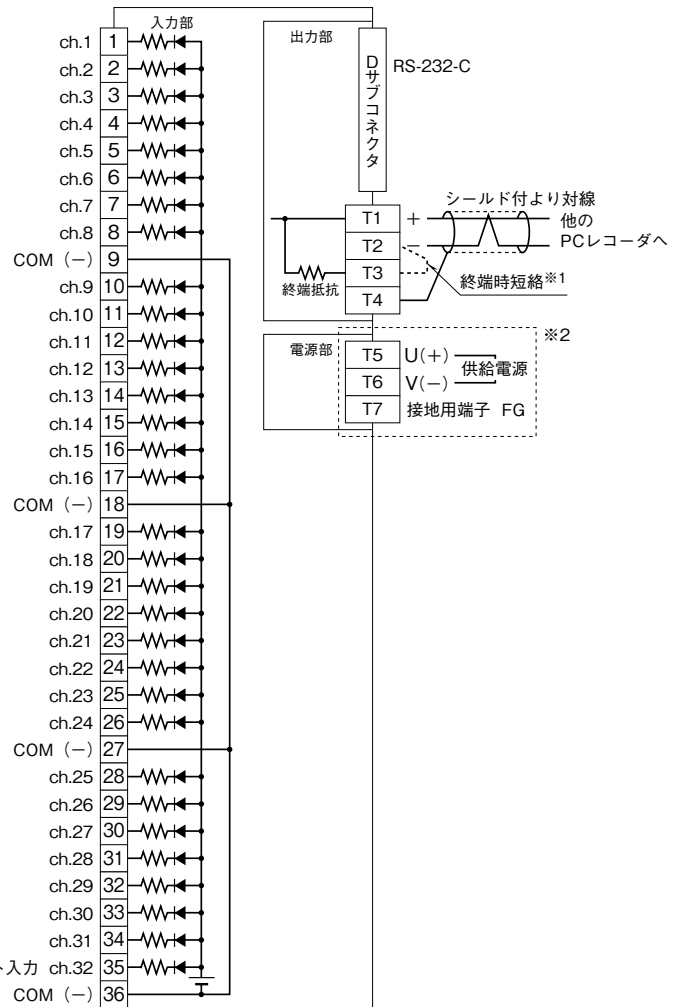
| 略号 | ピン番号 | 機能 | 説明 |
|----|------|--------|-------------------------|
| SD | 2 | 送信データ | 本器から送られるデータ信号 |
| RD | 3 | 受信データ | 本器に送られるデータ信号 |
| SG | 5 | 信号用アース | 信号用アース |
| CS | 7 | 送信可 | 本器へのデータ送信許可 |
| RS | 8 | 送信要求 | 送信要求の信号 |
| | 1 | 接続不可 | 信号の中継など、他の用途に使用しないで下さい。 |
| | 4 | | |
| | 6 | | |
| | 9 | | |

端子接続図

■FCNコネクタ用

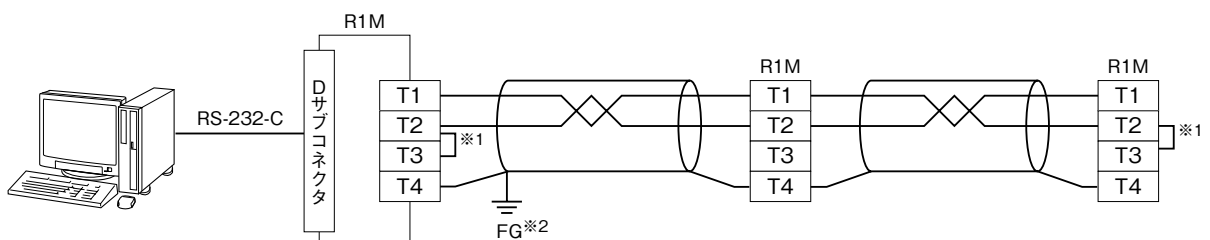


■M3ねじ端子用



- ※1、より対線の伝送ラインが終端の場合は(=渡り配線がない場合)、端子T2、T3間を付属のショートチップ(または配線)で短絡して下さい。ユニットが伝送ラインの途中に配線されているときは、端子T2、T3間のショートチップをはずして下さい。
- ※2、BR2電源 (ACアダプタ付) 時は、ジャックが付きません。

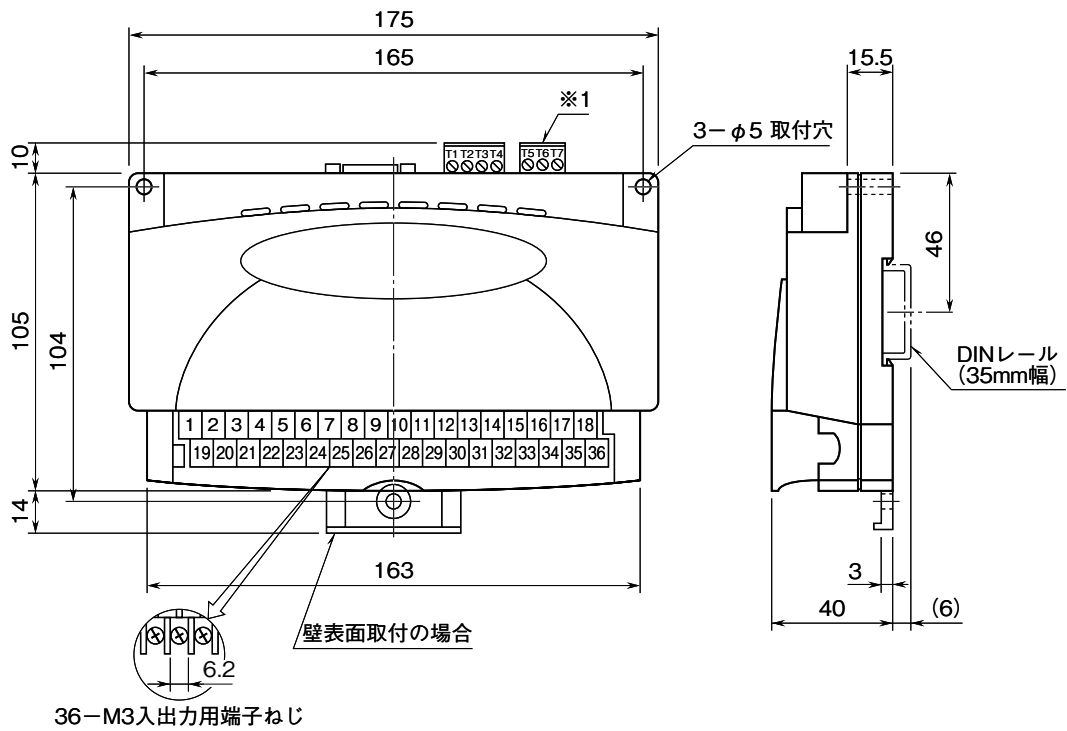
通信ケーブルの配線



- ※1、回路の終端となる場合に、内部の終端抵抗を使用します。
- ※2、シールド線は、ノイズ保護のために全て接続し、1箇所で接地します。

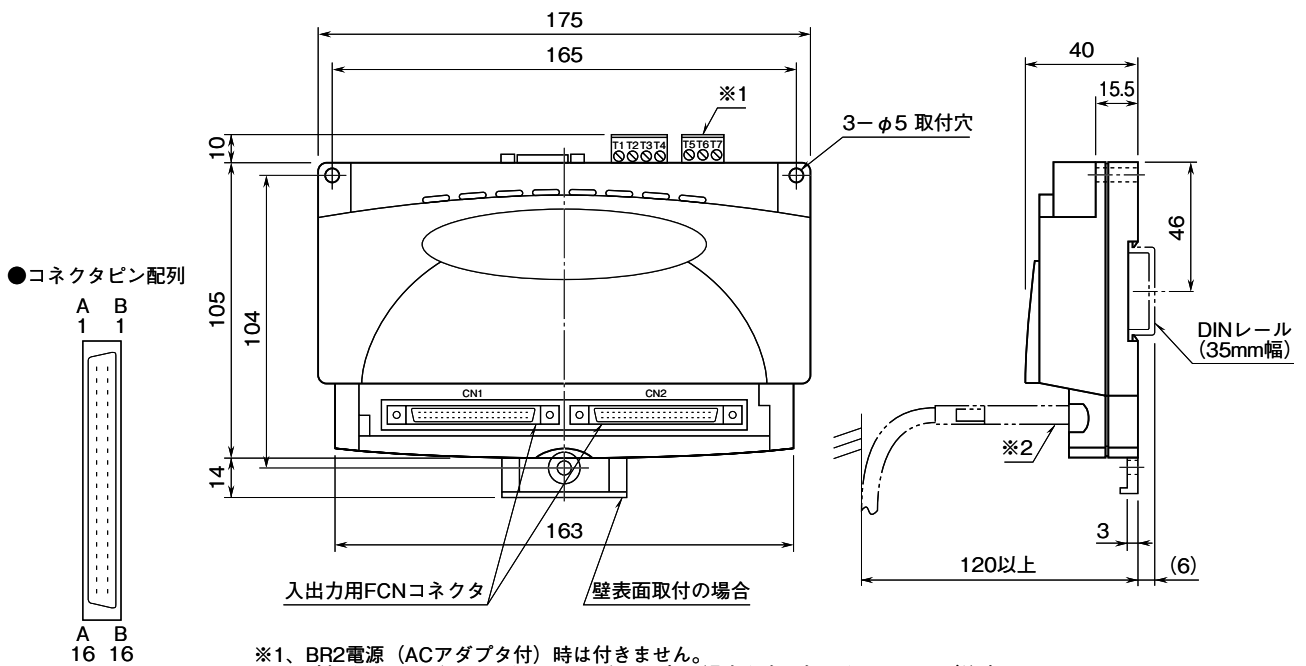
外形寸法図 (単位: mm) ・ 端子番号図

■ R1M - A1T



※1、BR2電源 (ACアダプタ付) 時は付きません。

■ R1M - A1C1



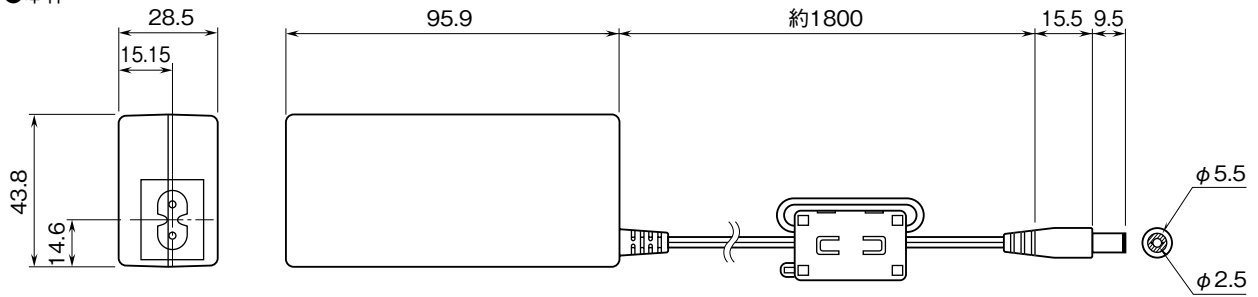
※1、BR2電源 (ACアダプタ付) 時は付きません。

※2、破損する恐れがありますので、コネクタ部に過大な力を加えないようご注意ください。

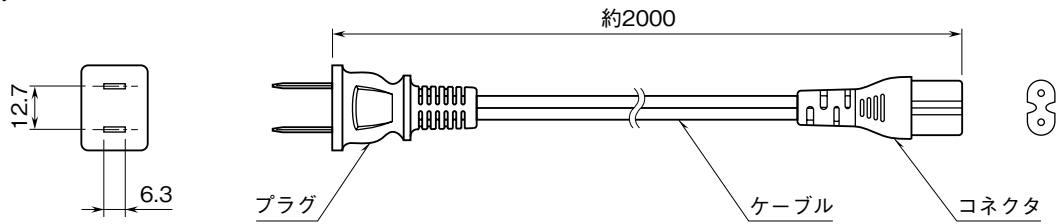
外形寸法図 (単位: mm)

■ACアダプタ

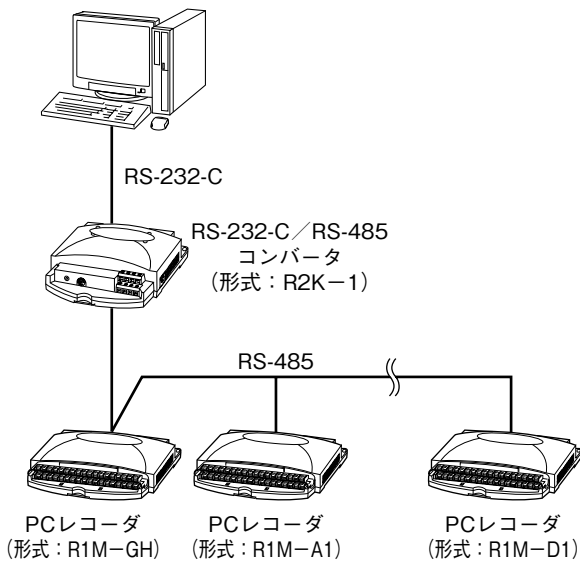
●本体



●ケーブル



システム構成例



RS-485の距離が長い場合はR2K-1でアイソレーションして下さい。